

月刊「いいテク・ニュース」Vol. 82 2009.9.2

(株)技術情報センター

「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy-Techno News ～

2009. 9.2 Vol.82

いつもお世話になっております。「いいテク・ニュース」第82号をお届け致します。

早いもので、もう9月です。

夕暮れ時には、鈴虫などの音が聞こえる季節になりました。

美しい音色には、科学的にも癒しの効果があり、それを利用した病気の治療法も進められているそうです。

さて、今月号のメルマガでは、2009年10月度開催予定セミナー及び新規取り扱い書籍のご案内を致しております。

今月は、世界的な盛り上がりを見せる『電気自動車』『プラグインハイブリッド車』の動向を捉えた、

『電動車両及び関連部品の市場動向・ビジネスチャンスとEV・HEV・PHEV用リチウムイオン電池ならびに構成材料の市場動向とビジネスチャンス』セミナー

や、国際的にも流動的な動きを見せる水産資源の確保という観点からも注目を集めている『陸上養殖』についての最新動向を網羅する、

『“陸上養殖”最前線』セミナー

さらに、日本企業が強みを持つ『造水』分野で、その機能向上と

大きな需要が期待される『ポンプ』に焦点を当てた、

『ポンプ設備の設計法』セミナー

など、幅広いラインナップのセミナーをお届け致します！
どうぞ、最後までお読み下さいませ！！

i n d e x

セミナー情報[2009年10月度開催予定セミナー/24件]
おすすめセミナー Pick Up
新規取り扱い書籍情報(7タイトル)
社内研修(講師派遣)のご案内
セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数 Top10
E-mail 変更・不要について
あとがき

セミナー情報[2009年10月度開催予定セミナー/24件]

弊社が主催・共催するセミナーを、日付順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

2日(金)-----

ホタル生物発光をモデルとした多色発光人工発光系
<http://www.tic-co.com/seminar/20091070.html>

6日(火)-----

明日から現場で使える!!
発酵微生物学の基礎と育種・管理技術の実際

～ 乳酸菌を中心に～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091071.html>

8日(木)-----

更なる利用促進が期待される!!

天然ガス利用のための最新技術動向と今後の展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20091072.html>

9日(金)-----

安定供給かつ低コスト技術でビジネスチャンスを掴め!!

完全閉鎖型植物工場の最新技術動向と今後の展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20091073.html>

14日(水)-----

- 中国におけるリーガルリスク・マネジメント -

中国ビジネス関連法規の最新動向とトラブル対策

～ 独禁法、環境法、不法行為法などの最新動向を踏まえた
現地法人のリスクマネジメントのあり方～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091018.html>

～ 排熱・未利用熱の徹底利用～

ヒートポンプシステムの開発動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20091004.html>

15日(木)-----

配管設計・施工の基本と押さえておきたい留意事項

<http://www.tic-co.com/seminar/20091019.html>

“陸上養殖”最前線

～ 泡沫分離法による浄化機構と

クロマグロ・アワビ・チョウザメの陸上養殖のポイント～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091001.html>

16日(金)-----

破砕機・粉碎機の選び方・使い方

<http://www.tic-co.com/seminar/20091022.html>

- 水処理・汚泥処理における -

凝集剤の特性と効果的活用法

～ポリシリカ鉄（PSI）と高分子凝集剤に重点を置いて～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091005.html>

脳に学ぶ運動画像検出とその応用の可能性

～最新の視覚情報処理機構の神経生理学アプローチ～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091074.html>

触覚による物体の認識を支える脳内メカニズムと

その機能利用の可能性

<http://www.tic-co.com/seminar/20091075.html>

20日(火)-----

電動車両及び関連部品の市場動向・ビジネスチャンスと

E V ・ H E V ・ P H E V 用リチウムイオン電池ならびに

構成材料の市場動向とビジネスチャンス

<http://www.tic-co.com/seminar/20091002.html>

太陽電池市場の最新動向とフレキシブル太陽電池および

携帯機器・車載等新利用分野におけるビジネス展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20091023.html>

21日(水)-----

～「実機による演習」を豊富に交えた～
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091017.html>

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

<http://www.tic-co.com/seminar/20091021.html>

開発者・設計責任者に期待される!!
新製品開発とマーケティング戦略

<http://www.tic-co.com/seminar/20091076.html>

22日(木)-----

ポンプ設備の設計法

～基礎・選定から最新動向まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091016.html>

離島・農漁村（国内）でのバイオマス発電事業補助政策と
無電化地域（途上国、中国）における
電力供給をめぐるビジネス展望

～離島・農漁村バイオマス発電事業補助と無電化地域

（途上国・中国等）での電力供給、再生可能エネルギー導入の
実際と展望～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091009.html>

23日(金)-----

アブダビ『マスタープラン』をめぐる
最新動向とビジネスチャンス

<http://www.tic-co.com/seminar/20091010.html>

設計不良を1 / 10にする方法

～失敗体験が教える設計不良・トラブルの落とし穴と
その回避策～

<http://www.tic-co.com/seminar/20091020.html>

建機・重機の排出ガス規制強化に向けて!!
ディーゼルエンジン用ターボチャージャー技術と最新動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20091077.html>

29日(木)-----

現場で使える!!
バイオフィルムの基礎とその対策事例・最新動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20091078.html>

30日(金)-----

なぜ燃費規制強化の時代にガソリンターボなのか!?
ターボチャージャーとそのガソリンエンジンへの
適合技術の基礎と最近の動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20091079.html>

おすすめセミナー Pick Up

今回の Pick Up は

『“陸上養殖”最前線』
～泡沫分離法による浄化機構と
クロマグロ・アワビ・チョウザメの陸上養殖のポイント～

セミナーです

水産物の乱獲、海洋汚染、漁獲量の制限等、日本の漁業は様々な
問題をかかえている!!そのような中、自然界の要因や燃料・高齢

化等の外的要因にも左右されにくく、管理された施設の中で、安心・安全・高品質な魚介類を飼育する“陸上の養殖”が注目されている！！

本セミナーでは、陸上養殖のメリットや国内外の循環式養殖システムの比較を始め、完全閉鎖循環式システム及び水質管理に有効な泡沫分離法の紹介とアワビ、クロマグロ、チョウザメの経済性・低コスト化を含めた養殖のポイント等について、斯界の第一線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます！！

講師 宮崎大学 名誉教授
工学博士 丸山 俊朗 氏

講師 東海大学 海洋学部
水産学科 教授
博士（水産学） 秋山 信彦 氏

講師 海洋政策研究財団 調査役 菅原 一美 氏

講師 (株)フジキン
筑波フジキン研究工場
新製品開発部 開発第4グループ
グループリーダー 主事 平岡 潔 氏

日時 2009年10月15日（木） 9：30～16：25

会場 東京・新お茶の水・総評会館 4F会議室

受講料 49,980円（1名につき）
（同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円）
テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

プログラム概要

・陸上養殖のビジネスチャンスと技術開発の動向
～「泡沫分離法」の大きな効用～

1. 「魚類養殖の意義」からみたビジネスチャンス

2. 陸上養殖（閉鎖循環式養殖システム）のメリット
3. 閉鎖循環式陸上養殖システムにおける不可欠な水処理機能
4. 国内外の循環式養殖システムの比較
5. 完全閉鎖循環式「泡沫分離-硝化・脱窒-担体ろ過」システム
6. 「泡沫分離法」の浄化機構
7. 質疑応答

（丸山 氏）

・ 地下海水を利用したクロマグロ等陸上養殖の展望

1. 様々な養殖形態と問題点
～ 畜養、小割養殖等～
2. 海面・地先海水を利用した陸上養殖
3. 海面と陸上での養殖の比較
4. クロマグロ陸上養殖のポイント
5. 今後の展望
6. 質疑応答

（秋山 氏）

・ 船用冷凍コンテナを利用した
閉鎖式アワビ陸上養殖システムの開発

1. コンテナ陸上養殖システムの特徴
2. コンテナ陸上養殖システムの工程及び装置
3. アワビ養殖のポイント
4. 経済性評価
5. 今後の展望
～ 更なるコスト低減、採算性の確保、
食品安全性の確保を実現するには～
6. 質疑応答

（菅原 氏）

・ チョウザメの陸上養殖とキャビア産出への取り組み

1. チョウザメの生態的特徴
2. チョウザメの規制・養殖する意味
3. 国内外におけるチョウザメ養殖の現状

- 4．陸上養殖設備の特徴
- 5．陸上養殖及び管理のポイント
- 6．今後の展望
～「つくば産キャビア」の安定供給の見通し～
- 7．質疑応答

(平岡 氏)

詳しい講義内容・お申し込み・お問い合わせ等は下記 URL にて
ご覧下さい。

<http://www.tic-co.com/seminar/20091001.html>

新規取り扱い書籍情報(7タイトル)

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございます URL にて
ご案内致しております。

---- 《 医薬品・先端医療技術 》 -----

iPS 細胞の産業的応用技術

<http://www.tic-co.com/books/2009b889.html>

---- 《 エネルギー 》 -----

薄膜シリコン系太陽電池の最新技術

<http://www.tic-co.com/books/2009t691.html>

炭の製造と利用技術

- 多孔質炭素の広がる用途 -

<http://www.tic-co.com/books/09nts228.html>

--- 《 新材料・新素材 》 -----

超分子サイエンス&テクノロジー
- 基礎からイノベーションまで -

<http://www.tic-co.com/books/09nts227.html>

グラフェンの機能と応用展望

<http://www.tic-co.com/books/2009t697.html>

--- 《 ニューバイオテクノロジー 》 -----

マリンメタゲノムの有効利用

<http://www.tic-co.com/books/2009t680.html>

--- 《 食品関連 》 -----

ルミナコイドの保健機能と応用

食物繊維を超えて

<http://www.tic-co.com/books/2009t696.html>

社内研修(講師派遣)のご案内

弊社では、25年以上にわたる延べ5,000テーマ以上のセミナー開催実績をベースに、貴社のご要望に沿った社内研修(講師派遣)をご提供させていただきます。社内研修や新入社員研修をお考えの研修担当者様や、管理職の方々のご要望にお応えする数々の研修テーマを取り揃えておりますので、どうぞお気軽にご相談下さいませ。

詳しい内容は、下記リンクにてご覧下さいませ。

<http://www.tic-co.com/seminar/shanaikenshu.htm>

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数 Top10

7月21日から8月20日までの約1ヶ月間のセミナー及び書籍のWeb ページアクセス数 Top10 を挙げてみました。

..... セミナー Top10

第1位 『スマートメーターをめぐる最新市場・技術動向と
ビジネス展開事例』
(9月9日(水)開催) 1260 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090911.htm>

第2位 『レアメタル・貴金属等有価物リサイクルの最新動向』
(9月10日(木)開催) 829 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090904.htm>

第3位 『“小規模水力発電”最前線』
(9月11日(金)開催) 707 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090915.htm>

第4位 『CO₂の分離・回収及び貯留・固定化・隔離に関する
国内外の最新動向と各種技術の開発動向』
(9月8日(木)開催) 693 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090903.htm>

第5位 『乾燥技術の基礎と実践活用』
(9月11日(金)開催) 444 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090918.htm>

第6位 『電動車両・大型・電力貯蔵用リチウムイオン電池の
技術開発の動向と展望』 (9月15日(火)開催) 332 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090917.htm>

第7位 『エンジニアのための防爆電気設備設計技術』
(9月9日(水)開催) 297 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090905.htm>

第8位 『バラスト水規制と処理技術・装置の最新動向』
(9月18日(金)開催) 273 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090920.html>

第9位 『インド進出(技術提携・合弁・独資)の
具体的進め方と収益性判断』
(9月8日(火)開催) 256 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090914.htm>

第10位 『新型・次世代型リチウムイオン電池等二次電池の
開発動向』
(9月17日(木)開催) 235 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20090902.html>

今回の集計では『スマートメーターをめぐる最新市場・技術動向
とビジネス展開事例』が第1位。

スマートグリッドにおけるデマンドサイドマネジメントの最重要
構成要素であるスマートメーターが大きな注目を浴びており、その
市場の急成長に非常に大きな期待が寄せられています。

最新の市場動向をはじめ、今後求められる性能・技術の動向、そ
してこの分野で先行するGEや東京ガスにおける展開事例が大きな
関心を引きつけているようです！

..... 書籍及び調査資料 Top10

第1位 『熱伝導率・熱拡散率の制御と測定評価方法』 540 counts
<http://www.tic-co.com/books/09sta035.htm>

第2位 『甲状腺癌の基本手術』 481 counts

<http://www.tic-co.com/books/06nts154.htm>

第 3 位 『樹脂の硬化度・硬化挙動の測定と評価方法』 411 counts
<http://www.tic-co.com/books/07sta015.htm>

第 4 位 『電気二重層キャパシタの
高エネルギー密度化技術』 362 counts
<http://www.tic-co.com/books/08sta029.htm>

第 5 位 『有機薄膜太陽電池の最新技術 II』 355 counts
<http://www.tic-co.com/books/2009t657.htm>

第 6 位 『3 極 GMP における
変更 / 逸脱管理の対応・差異と判断基準』 238 counts
<http://www.tic-co.com/books/09stp035.htm>

第 7 位 『バイオ医薬品の開発と品質・安全性確保』 234 counts
<http://www.tic-co.com/books/08lic024.htm>

第 8 位 『プラスチック製品の強度設計と
トラブル対策』 231 counts
<http://www.tic-co.com/books/09nts222.htm>

第 9 位 『現場レベルでの皮膚測定・評価
～トラブル事例・対策～』 227 counts
<http://www.tic-co.com/books/07stc008.htm>

第 10 位 『界面活性剤の選択方法と利用技術』 220 counts
<http://www.tic-co.com/books/07sta019.htm>

今月 1 位の 『熱伝導率・熱拡散率の制御と測定評価方法』 が 4 月
以来、ずっと上位をキープし続けています。最近の熱制御に対する

関心の高さを窺わせます。

また、今月はバイオ関連の書籍が多数ランクインしており、バイオ分野ビジネスの激しい動きが、ここからも感じ取られるような気が致します。

さらに、『有機薄膜太陽電池の最新技術Ⅱ』も続けてランクインしており、太陽電池市場の盛り上がりは、一時のブームではなく、底堅い成長分野であることが感じられます。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

E-mail 変更・不要について

E-mail アドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

旧 E-mail アドレス

新 E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

下記 URL でも承っております。

<http://www.tic-co.com/melmaga/>

このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

あとかき

政権交代という大きなうねりが押し寄せた日本。

改めて世界はこれまでにない、大きな変化の中にあるのだなあと
いうことを実感した思いです。

この激動の世界では何が起こるか分からない不安がある一方、新
しい何かが起こりそうな予感に満ちたえています。

経済危機以来、とかくネガティブな面ばかりが強調されがちです
が、実は危機の時にこそ、その先の世界をひっくり返すような、大
きなムーブメントが起っています。

『危機こそチャンス』

戦後日本を世界 2 位の経済大国へと押し上げる牽引役となった日
本企業。

東西冷戦の象徴であったベルリンの壁の崩壊、ドイツの統一、そ
して、ソ連の崩壊。

世界中のあらゆる情報を網羅するというミッションのもと、イン
ターネットの世界を変えてしまった G o o g l e。

そういう先例を改めて見てみると、非常にエキサイティングでワクワク
します。

最後までお読み頂き、誠に有り難うございます。

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望
等 melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////////////////////

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒 530-0038 大阪市北区紅梅町 2 番 18 号 南森町共同ビル 3F

[T E L] 0120-06-0140 / 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com